

情報公開文書

課題名 : 小児喘息重症度分布と治療の経年推移に関する多施設調査

研究期間: 倫理委員会承認日 ~ 2019年3月31日

1. 研究の対象

2018年10月29日から11月4日の期間に当院の小児科外来(救急受診を含む)を受診した、または小児科に入院されていた小児気管支喘息の患者さん

2. 研究目的・方法

小児気管支喘息は、この20年間で大きく変化した小児慢性疾患の一つであり、喘息発作による死亡、救急入院、長期入院患者数は全て大きく減少し、その治療の場は、入院治療から外来治療に移りました。こうした背景には、吸入ステロイド薬、オノン®(プラシルカスト)、キプレス®(モンテルカスト)、シングレア®等のロイコトリエン受容体拮抗薬などの抗炎症治療薬の役割、治療管理ガイドラインの普及が大きいことは世界的に評価されています。

日本小児アレルギー学会疫学委員会では、調査表にそって診療録より必要な項目を抽出し、経年的に同一の信頼できる喘息専門医療機関における、小児気管支喘息患者さんの重症度や治療状況の動向を知ることにより、喘息治療の診療活動の検討に役立てることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、外来・入院別、性別、発作の頻度、治療ステップ、過去1か月の喘息治療薬の使用状況など

4. 外部への試料・情報の提供

情報は日本小児アレルギー学会疫学委員会事務局に提出され、集計、解析が行われます。

5. 研究組織

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

1) 研究代表者: 東京都立小児総合医療センター アレルギー科 部長 赤澤 晃
(日本小児アレルギー学会疫学委員会委員)

2) 共同研究者: 群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野 荒川 浩一
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座 池田 政憲
昭和大学医学部小児科学講座 今井 孝成
国立成育医療研究センター生体防御内科部アレルギー科 大矢 幸弘
滋賀県立小児保健医療センター小児科 楠 隆
大阪赤十字病院小児科 住本 真一
天理よろづ相談所病院小児科 南部 光彦
同愛記念病院小児科 山口 公一
国立病院機構福岡病院 小田嶋 博
国立病院機構福岡病院 西間 三馨
村立東海病院小児科 松井 猛彦
住友病院小児科 井上 壽茂
富山大学医学部小児科 足立 雄一
国立病院機構 嬉野医療センター 小児科 在津 正文

国際医療福祉大学 北林 耐
東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科 勝沼 俊雄

6. 個人情報の取扱い

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表される場合がありますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である東京都立小児総合医療センター 部長 赤澤 晃が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328 番地 浜松医療センター

電話(053)453-7111 FAX(053)452-9217

浜松医療センター 小児科 科長 西田 光宏(研究責任者)

研究代表者: 東京都立小児総合医療センター アレルギー科 部長 赤澤 晃